

2020年度（令和2年度）学生による授業評価について

共愛学園前橋国際大学短期大学部
(旧 明和学園短期大学)
2021年3月

1. 授業評価の実施形態

(1) 調査目的

学生による授業評価は、学生の評価を教員が自分の授業を振り返って問題点や改善点を把握することと、学生の評価をもとに教員が授業の改善に取り組むことが目的であり、今年度までの授業評価は本学の授業をより良くしていくための役割を果たしてきた。

本学は、平成25年度からカリキュラムの改編に取り組んでおり、平成27年度入学生から学年進行で新カリキュラムに移行した。

カリキュラムの改編に当たっての基本方針は、第一にディプロマポリシーの実質化、第二に「学習者の行動変化」を本学の教育の基本に据えること、第三に教養教育科目を多様化することである。

こうした方針でカリキュラムを改編することに伴って、学生による授業評価も内容を改めなければならないので、新カリキュラム実施の完成年度である平成28年度には新しい授業評価とした。また平成29年度は内容を改めて実施した。

(2) 調査方法と授業の評価

授業評価の調査は、原則として各授業の最終回において、授業担当者が質問票と回答用紙を配布して10分程度のアンケートを行う方法で実施している。学生は、無記名で回答し、授業担当者は回収した回答用紙を点検することなくその場で封筒に納めて教務課へ提出する。

教務課に提出された回答用紙は教務課の授業評価担当者によって集計処理され、教員には集計結果を返して教員自身によって授業を評価し、以下の事項について考察を記述して教務課へ提出する。

(3) 調査対象

対象学生 延べ 2,737人 こども学専攻 1,561人 栄養専攻 1,176人

対象授業科目数 107科目

対象教員 37人

(4) 調査内容

〈授業評価アンケートの回答方法〉

1. アンケートは、下の基準の5段階評価で、回答カードをチェックしてください。

大いにそう思う	1	そう思う	2
どちらとも言えない	3			
そう思わない	4	全くそう思わない	5

1. 設問17については、授業担当者が独自に評価を求める項目です。教員の口頭での質問に応じて回答してください。（質問は必ずしも1項目とは限りません。）
2. 自由記述については、授業及び教員についての感想、意見、提案等を思ったままの文章で記述してください。

〈アンケートの内容〉

【あなた自身についてお聞きします。】

[第1問] あなたがこの授業を履修した理由を一つ答えてください。

- ①必修科目だから ②教養や専門を深める ③シラバスの内容で判断
④将来役に立ちそうだから ⑤特になし

[第2問] あなたは、この授業に目的意識をもって取り組みましたか。

[第3問] あなたは、この授業を受ける準備や授業内容を理解するためにシラバスを活用しましたか。

[第4問] あなたは、この授業でどんな力が身についたと思いますか。

- ①課題に立ち向かう力 ②粘り強く取り組む力 ③コミュニケーション力

[第5問] あなたは、この授業の1回の講義あたりの時間外学修（事前学習・事後学修）をどれくらい行いましたか。

- ①合計で45分未満 ②合計で45分以上90分未満
③合計で90分以上 ④ほとんど行わなかった。

【授業についてお聞きします。】

- [第6問] 教員は、授業のはじめに本時の到着目標を示しましたか。
- [第7問] 授業は、教員からの一方向だけでなく双方向になっていましたか。
- [第8問] 配布資料(テキスト、動画等)は見やすかったですか。
- [第9問] 教員は、シラバスに沿って計画的に授業を進めましたか。
- [第10問] レポート等の課題について、作成方法や評価方法は、事前に明確に説明されましたか。
- [第11問] 授業は、総合的にみて満足できるものでしたか。
- [第12問] 実験・実習に当たり、実的な技術や技能の指導について、満足できる授業でしたか。

【遠隔授業についてお聞きします。】

- [第13問] 遠隔授業を受けて、全体としておおむね「理解した」と思いますか。
- [第14問] どのような形式の授業がもっとも多かったですか。
 - ①資料配布型(音声有り) ②資料配布型(音声無し)
 - ③資料配布型 ④文字でのチャット型
- [第15問] 遠隔授業でもっとも困っていることを選択してください。
 - ①デバイスの操作 ②資料の印刷 ③通信環境(通信料を含む)
 - ④受講環境(気が散る等) ④質問しにくい又は方法がわからない
- [第16問] 遠隔授業でもっとも良かったことについて、選択してください。
 - ①視聴覚(スライド・動画)教材の活用 ②リンクの活用による資料の紹介
 - ③集中できる又は自分のペースで取り組める ④質問しやすい ⑤移動の時間がとられない

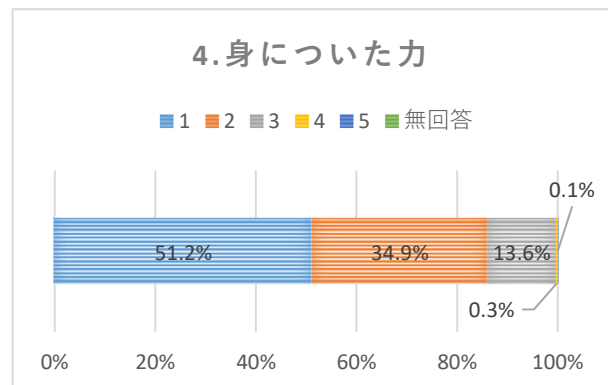
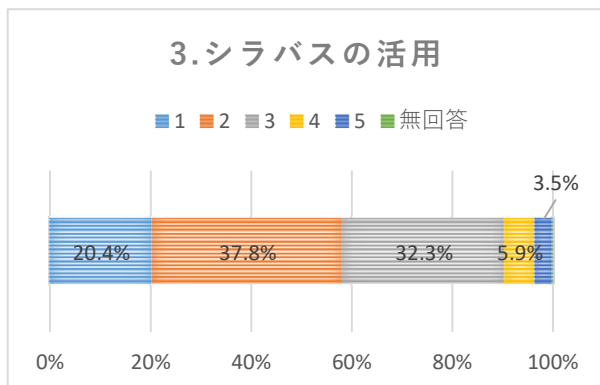
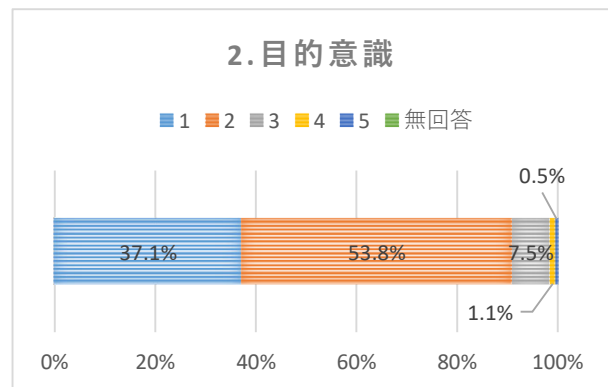
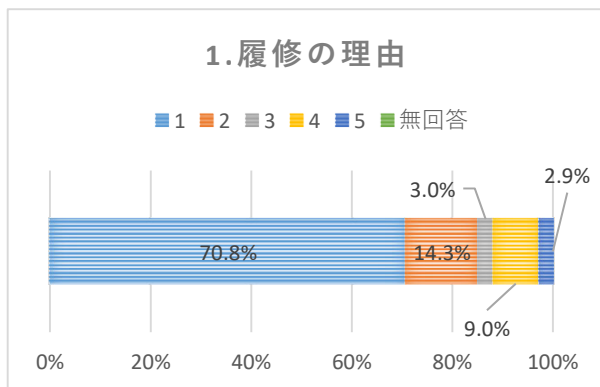
【授業担当教員の独自の設問】

- [第17問] 口頭での質問に答えてください。

【自由記述】

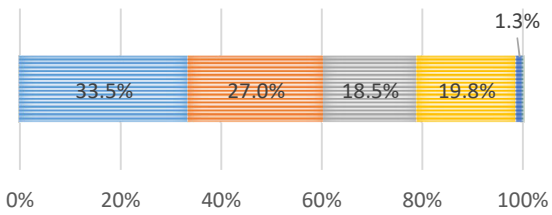
2. 調査結果

科目名	生活学科	開講年度	令和2年度							評価平均	総合	総平均
授業担当者	107科目	回答者	2541/2737人									
	項目	①	②	③	④	⑤	無回答					
学生自身の振り返り	1履修の理由	70.8%	14.3%	3.0%	9.0%	2.9%	0.0%					
	2目的意識	37.1%	53.8%	7.5%	1.1%	0.5%	0.0%	4.3	4.0			
	3シラバスの活用	20.4%	37.8%	32.3%	5.9%	3.5%	0.0%	3.7				
	4身についた力	51.2%	34.9%	13.6%	0.3%	0.1%	0.0%					
	5時間外学修の取り組み	33.5%	27.0%	18.5%	19.8%	1.3%	0.0%					
6到着目標を示したか	44.9%	44.4%	8.6%	1.4%	0.7%	0.0%	4.3					
教員について	7双方向授業の実施	40.4%	44.3%	11.5%	2.2%	1.6%	0.0%	4.2	4.2	4.2		
	8資料の見やすさ	41.3%	46.7%	9.8%	1.4%	0.7%	0.0%	4.3				
	9シラバスに沿った授業の実施	36.4%	46.5%	16.0%	0.5%	0.4%	0.2%	4.2				
	10課題の作成方法・評価方法の明示	41.0%	46.1%	9.5%	1.3%	0.4%	1.7%	4.3				
	11総合的な満足度	42.4%	46.1%	8.4%	1.8%	1.3%	0.0%	4.3				
	12技術や技能への指導	34.8%	36.8%	12.5%	1.4%	1.2%	13.3%	4.2				
に遠隔授業	13遠隔授業の理解度	13.7%	27.0%	9.2%	2.8%	0.6%	46.7%	3.9	3.9			
	14遠隔の形式	12.0%	28.1%	8.2%	4.6%	0.5%	46.6%					
	15遠隔で困ったこと	9.6%	22.5%	6.0%	4.4%	10.7%	46.8%					
	16遠隔でもっともよかったこと	8.3%	2.4%	17.2%	0.7%	23.7%	47.8%					



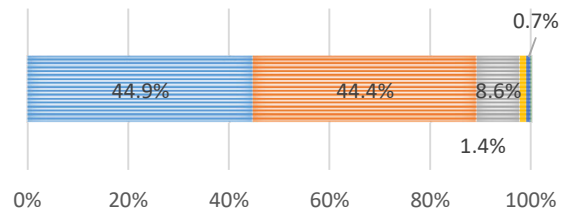
5. 時間外学修の取り組み

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



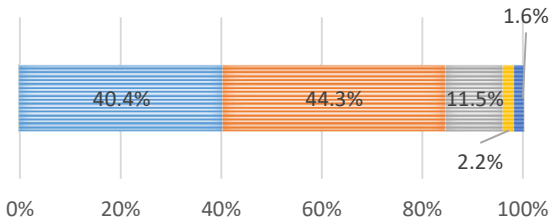
6. 到着目標を示したか

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



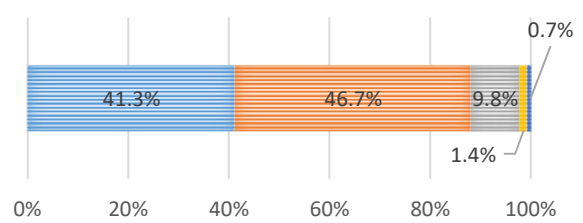
7. 双方向授業の実施

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



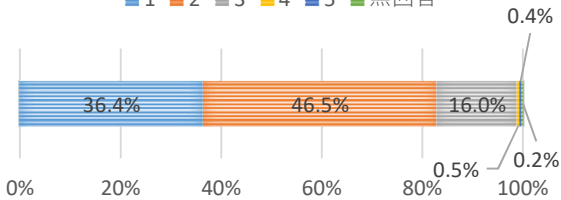
8. 資料の見やすさ

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



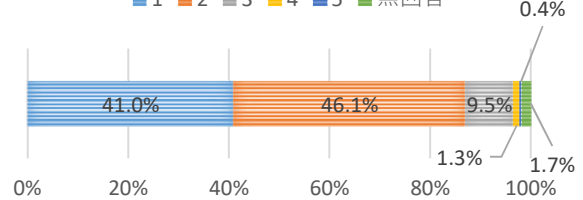
9. シラバスに沿った授業の実施

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



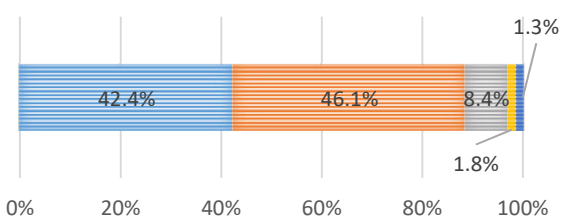
10. 課題の作成方法・評価方法の明示

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



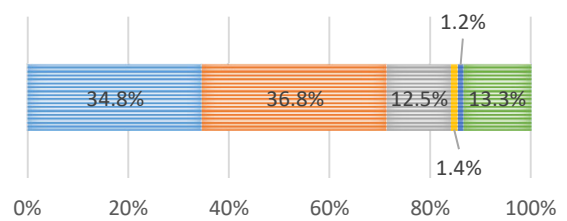
11. 総合的な満足度

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



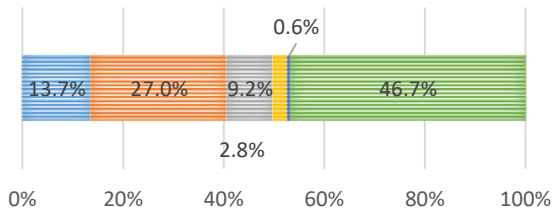
12. 技術や技能への指導

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



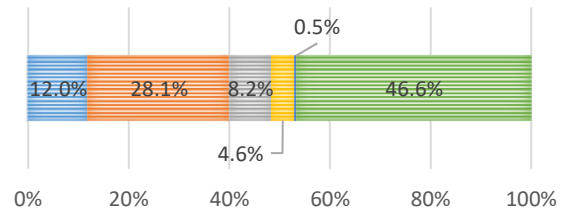
13. 遠隔授業の理解度

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



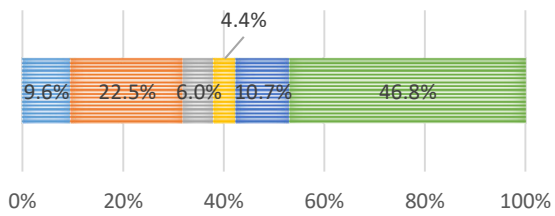
14. 遠隔の形式

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



15. 遠隔で困ったこと

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答



16. 遠隔で もっともよかったこと

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 無回答

